

一息大吉祥 〱 行事と行持〱

加茂法話会 七月十八日

一、六月二十四日 隆国二十五世大穰仙學大和尚 八十九歳にて御遷化

二八日弔問に

遺偈 八十九歳 已一息中 清風匝地 翻身還空

好きなお言葉「一息大吉祥」。何が起きても、大田大丈夫。

二、行事と行持の違い

行事：儀式化して、または一定の計画のもとに、日を決めて行う事柄・催し。イベント。

行持：仏道を常に怠らず修行すること。行い持たもつこと。

三、 佛祖の大道、かならず無上の行持あり、道環して斷絶だんぜつせす、發心修行、菩提涅槃、しばらくの間隙かんげきあらず、行持道環なり。

このゆゑに、みつからの強ごう為いにあらず、佗たの強為いにあらず、不曾染汚ふぞうぜんなの行持なり。

四、百丈懷海(七四九〜八一四)の行持

■かたじけなく一日不作一日不食『一日作なさざれば一日食じきさず』のあとをのこすといふは、百丈禪師、すでに年老臘ろう高こうなり、なほ普請作務のところ、壯齢とおなじく勵力れいきす。衆これをいたむ、人これをあはれむ。師やまざるなり。つひに作務のとき、作務の具をかくして、師にあたへざりしかば、師その日一日不食なり、衆の作務にくははらざることをうらむる意旨なり。これを百丈の一日不作、一日不食のあとといふ。

「一日不作 一日不食へ一日作なさざれば 一日食じきさず」

「働かざる者、食うべからず」との違い

五、作務というのは単なる労働や奉仕ではない。

人から、強制されて、行うものではない。

毎日の暮らしそのもの。人間が人間としてとじて生きている証しが作務。

一息一息大切に生きていく事 ↓ 一息大吉祥